

9/27木

「マイナ保険証」

望まず登録38件

厚労省既に解除

厚生労働省は22日、マイナンバーカード交付などの際に、本人が希望しないのに健康保険証の機能を登録された事例が新たに27件あり、これまで見つかった11件と合わせて38件になったと発表した。既に登録を解除した。

政府のカード普及策「マイナポイント」を巡り、住民の手続きを支援するための自治体窓口などで、本人の意思確認が不十分だったことが原因という。ポイントは、カード新規取得や、公金受取口座登録のほか、カードに保険証機能を持たせた「マイナ保険証」の利用申し込みも付与の対象。今回登録があった27件は、名古屋市や金沢市、長野県飯山市、静岡県三島市など19都道府県の27市町で、それぞれ1件ずつあった。